

令和 5 年 6 月 20 日

長野県知事 様

令和 4 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和 4 年度から令和 7 年度	
会社名	株式会社 傳刀組	
住所	〒398-0001 長野県大町市平 7840 番地	
代表者名	代表取締役 傳刀 宗久	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署	総務部	
担当者名	臼井 貴一	
連絡先	TEL	0261-22-0312
	FAX	0261-23-3411
	電子メールアドレス	Usui-t@dendo.jp
ホームページアドレス	http://www.dendo.jp	

1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	R3 年度目標値	R4 年度実績値	R3 年度実績値	R2 年度実績値
総排出量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	4,800	4,396	4,892	4,879
リサイクル量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	4,500	4,337	4,867	4,112
売上高の推移 (円)	2,000,000,000	2,323,000,000	1,726,000,000	1,910,000,000

2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

計画段階においては、工場での加工および組み立て部品の使用率を高くし、現場発生材等の抑制を図る。

実施段階においては、適正量の発注に努めるとともに、産業廃棄物においては分別を徹底し、リサイクルの向上推進を図る。

・ 処理を委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合

関係機関へ連絡を行うとともに、状況把握に努め原因究明に協力する。

また、不適正に処理された廃棄物については、原因者に強く要請するが、排出事業者責任として、適切な処理を行う。

・ 他の不適正処理を発見した場合の協力体制

他の不適正処理に対しても、日頃注意を払うよう社員へ喚起し、不適正と認められる処理現場を発見した場合は、関係機関へ情報提供を行う。

・ その他協定の目的達成のため、独自に取組む事項

作業所では、手戻り工事をなくし、余計な資材の投入、余分な廃棄物発生を抑制します。又、地域貢献事業としまして草刈り、ゴミ拾いを実施。

2月17日に行われたWebEXによるWEB会議形式の「令和4年度産業廃棄物3R実践講習会」に参加しました。

※必要に応じ写真等を添付してください。

3 リサイクル製品使用率（％）

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値		過年度実績値	
	令和4年度 目標値	令和4年度 実績値	令和3年度 実績値	令和2年度 実績値
再生砕石	100	100	100	100
再生アスファルト	100	100	100	100
全体				